

# 強者の戦略

【テキストはじめり】

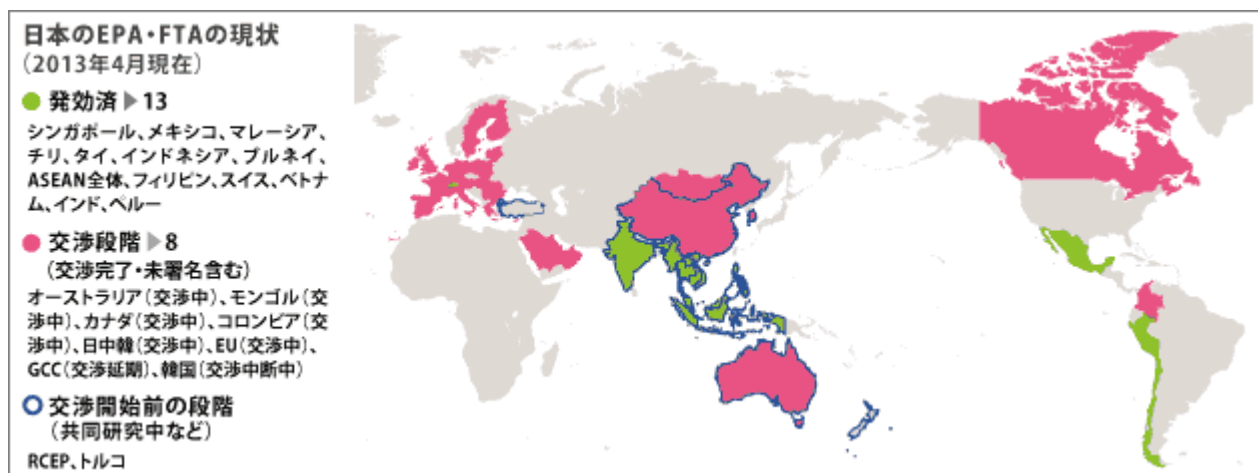
受験生のみなさん初めまして。研伸館で政治・経済を担当している松木です。このサイトでは、一橋大学の二次試験対策をしています。昨年度までは「ビジネス基礎」の対策を行っていましたが、今年度は受験生からメールによる要望もあり、「倫理、政治・経済」と交互に行っていきます。「倫理、政治・経済」は関東中心に、予備校で対策授業が行われていますが、「ビジネス基礎」は予備校や問題集に模範解答や具体的対策がないこともあり、この強者の戦略で取り上げている次第です。

さて、今年の一橋大学の二次試験ですが、「倫理、政治・経済」では、第2問で国連の平和維持活動（PKO）と地域紛争との関係、第3問で産業構造の変化が出題されました。第2問の国際社会に関する問題は、一橋大学では頻出単元で、PKOや地域紛争はセンター試験でも出題されそうな内容です。私は授業で資料をスライドに投影して視覚的に理解させますが、今回出題されたデータも授業で取り上げていました。また、第3問の産業構造の変化も資料をスライドで見せています。多くの受験生は、資料に目を通すことなく、正確なデータを把握していません。また、センターも含めて、入試問題の選択肢はデータを元に行っているものもあるので、できるだけ多くのデータを見せています。「ビジネス基礎」の問題でも、第1問の鉱工業生産指数のデータが出題されています。この問題では、東日本大震災との関連性が問われています。昨年も原子力発電の問題が出題されたように、日頃からニュースや新聞を見ておくようにしましょう。

前置きが長くなりましたが、今年度最初の予想問題を出题します。今回は「倫理、政治・経済」編です。

## 予想問題

問 下の図は、日本のEPA（経済連携協定）・FTA（自由貿易協定）の現状を表している。この図を見て、下の設問に答えよ。



問1 日本とEPA・FTAが発効済の国に共通していることを述べなさい。(200字以内)

問2 日本がEPA・FTAの交渉をしている国のうち、韓国とオーストラリアについて、どのような問題があるか述べなさい。(200字以内)